

第5回世田谷区内における私立幼稚園等保護者の 「子育てに関するアンケート調査」 報告書

公益社団法人世田谷区私立幼稚園協会
世田谷区私立幼稚園PTA連合会

【集計と報告にあたって】

幼児教育施設（幼稚園/認定こども園等）に通うお子さんがいる保護者・家庭の意識などを探り、子育て支援の取り組みやあり方などを把握するため、アンケートを実施いたしました。多くの加盟園にご協力をいただき、保護者の方々よりご回答をお寄せいただきました。

- ① 調査期間 2026年2月16日～2026年3月5日
- ② 調査方式 Web アンケート調査
- ③ 調査依頼 協会加盟園の全55園・
- ④ 回答園 40園（「幼稚園」という表現には加盟「認定こども園」も含むものといたします）
- ⑤ 園児数 5,989名（2025年11月時点）
- ⑥ 回答者数 1,483名
- ⑦ 回答者比率は各表左上の回答者数を分母として割り出しています。また複数回答のものは各設問ごとで同様に割り出したうえで、回答数順位及び比率を表示しています。
- ⑧ 回答の傾向をもとに表下に短いコメントを付けています。

問1. お子様の学年を教えてください

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	年少組	516	34.8%
2	年中組	493	33.2%
3	年長組	474	32.0%

問2. お子様を含めた、ご兄弟・姉妹の合計人数を教えてください

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	2人	810	54.6%
2	1人（本人のみ）	425	28.7%
3	3人	213	14.4%
4	4人以上	35	2.4%

問3. 保護者様の就労状況について教えてください

①父親の就労状況

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	フルタイム勤務	1,436	96.8%
2	あてはまらない	35	2.4%
3	パート・短時間勤務	6	0.4%
4	就労していない	6	0.4%

②母親の就労状況

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	就労していない	729	49.2%
2	パート・短時間勤務	451	30.4%
3	フルタイム勤務	212	14.3%
4	あてはまらない	91	6.1%

問4. ご家族として子育てに関われる人数は何人くらいですか（同居家族以外を含む）

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	2人	846	57.0%
2	4人	213	14.4%
3	3人	182	12.3%
4	5人以上	126	8.5%
5	1人	116	7.8%

問5. お子さんは入園前に集団生活に参加したことがありますか（複数回答可）

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	保育所に通っていた	461	31.1%
2	現在通っている園のプレ保育に通っていた	419	28.3%
3	どこにも通っていなかった	315	21.2%
4	不定期(月あるいは週に数回)で1～2歳児保育に通っていた	209	14.1%
5	託児施設に預けていた	99	6.7%
6	幼保連携子ども園に在籍していた	30	2.0%

入園前に保育所やプレ保育など、何らかの集団生活を経験している幼児が約8割にのぼります。母子が孤立せず、早期から人との関わりや集団参加を求める傾向が定着しています。

問6. お子さんを現在の園に入園させた理由は（3つまで選択可）

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	入園した園の方針と家庭の方針が一致したから	719	48.5%
2	環境、施設など整った雰囲気だから	461	31.1%
3	預かり保育を実施しているから	395	26.6%
4	子ども自身の喜び、楽しみがあるから	393	26.5%
5	園バス、給食等を実施しているから	307	20.7%
6	教育内容に質の高さを感じたから	291	19.6%
7	教諭の人間性に信頼を感じているから	260	17.5%
8	見学や説明会などに参加し幼児教育の大切さを実感したから	213	14.4%
9	特色ある教育を行っているから	191	12.9%
10	初めて接した教諭が魅力的で安心を感じたから	183	12.3%
11	就学、進学に有効な成長につながると感じたから	143	9.6%
12	親子の温かいふれ合いを大事にしているから	74	5.0%
13	保育所、公立幼稚園等に入れなかったから	45	3.0%

家庭の教育方針との一致や環境面を重視する保護者が最も多い一方で、「預かり保育の実施」が3位に入っており、就労と育児の両立を図るための利便性が園選びの重要な指標となっています

問7. お子さんにはどのようなことを大切に育ててほしいですか（2つまで選択可）

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	優しさがあり、思いやりが持てる	720	48.6%
2	興味、関心を持ち、自ら考え工夫し、探究する姿勢	668	45.0%
3	諦めずに乗り越え、やり遂げる姿勢	489	33.0%
4	家族や友だちのことを大切に思い、共感する心を持つ	393	26.5%
5	誰とでも良好な人間関係が築ける協調性	260	17.5%
6	自分の思いや考えなどを他者に伝えることができる	209	14.1%
7	ことの善悪が分かり、自制し規律などが守れる	196	13.2%

他者への思いやりといった社会性に加え、自ら考え探究する力や、最後までやり抜く力（非認知能力）の育成が幼稚園教育に強く期待されています

問8. 「子育て」をしていて、どんなことを感じるがありますか（3つまで選択可）

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	子どもの成長していく姿が楽しみ	1,150	77.5%
2	親が「人」として成長させてもらっているような気がする	687	46.3%
3	大変なこともあるが、子育ては大事にしていきたい	687	46.3%
4	子どもを含め家族と過ごす日々は充実していて楽しい	630	42.5%
5	子育てを通して多くのいろいろな人と関わってよかった	430	29.0%
6	生活習慣や睡眠などで悩み苦労している	232	15.6%
7	家族の絆がより強くなったような気がする	154	10.4%
8	自分の時間が持てず大変だと感じている	149	10.0%
9	仕事等と家事、どちらも中途半端になってしまう	65	4.4%

多くの保護者が子育てを通じた喜びや自身の成長を感じており、前向きに子育てに向き合っている姿が浮かびます。

問9. 幼児教育施設に期待すること、求めることはどんなことですか（3つまで選択可）

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	家庭ではできない集団での生活や活動などの経験	1,346	90.8%
2	同年齢あるいは近似年齢児との交流や関わり	848	57.2%
3	幼児期に相応しい環境下での保育、教育活動	671	45.2%
4	表現活動や身体活動の向上	327	22.0%
5	園庭や自然、施設などの教育環境	308	20.8%
6	基本的な生活習慣の確立	307	20.7%
7	子育て支援（預かり保育、2歳児保育など）	166	11.2%
8	就学に向けての準備など	110	7.4%
9	課外教室の充実	86	5.8%
10	文字、数、英語などの習得	76	5.1%
11	子育て相談やアドバイス	20	1.3%
12	発達支援や学童保育	20	1.3%

集団の中での多様な経験や、同年代との関わり合いによる社会性の発達が期待されており、これが幼稚園生活の核となるものと認識されています。

問10. 子育て支援環境の充実にあたって望むことは何ですか（複数回答可）

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	預かり保育の実施	995	67.1%
2	給食の実施	913	61.6%
3	課外教室やおけいごごとの実施	783	52.8%
4	園バスの運行・エリア拡大	359	24.2%
5	未就園児の保育や交流の場の実施	303	20.4%
6	満三歳児保育の実施	238	16.0%
7	発達療育支援施設や学童保育などの運営	172	11.6%

預かり保育や給食といった、保護者の就労や日々の負担軽減を直接的にサポートする機能の充実が求められています。

問11. 幼稚園、こども園教諭の魅力はどんなところにあると思いますか（3つまで選択可）

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	明るさ、笑顔がある	752	50.7%
2	子ども理解に努め、教諭としての専門性がある	730	49.2%
3	責任感、信頼感がある	721	48.6%
4	細やかな配慮ができるところ	488	32.9%
5	ことば遣いや立ち振る舞いが丁寧で好感がもてる	356	24.0%
6	子育てへの理解がある	262	17.7%
7	教育計画の立案や準備などに努めていると感じる	259	17.5%
8	活発できびきびとした行動力や態度がある	198	13.4%
9	相談時に心に寄り添う対応力、カウンセリングマインドがある	146	9.8%
10	クラス運営が円滑にできる	107	7.2%
11	研修意欲、向上心がある	93	6.3%

教職員の明るい人柄とともに、幼児教育の専門性や、力量、責任感が信頼されています。

問12. 本アンケートの主催である世田谷区私立幼稚園協会および世田谷区私立幼稚園 PTA 連合会では、毎年秋に「PTA 大会」を開催しています。この大会は、保護者補助金の増額（2025 年度実施分など）や教育環境の充実について、区や区議会へ直接要望を届ける重要な取り組みです。あなたは、この PTA 大会について知っていますか？

回答者数：1,483 名		回答数	回答者数比率
1	大会を知らなかった。内容（要望活動）を知ったが、参加に興味はない。	557	37.6%
2	大会を知っているが、参加には興味はない。	462	31.2%
3	大会を知らなかったが、内容（要望活動）を知り、参加してみた。	219	14.8%
4	大会を知っており、参加したことがある。	119	8.0%
5	大会を知っており、参加してみたい。	84	5.7%
6	その他	42	2.8%

大会の存在や意義についての認知度・関心度がやや低く、保護者へのさらなる周知と参加への動機付けが今後の課題と言えます。

問13. 「認定こども園」または「施設型給付幼稚園」に該当する園に通園される方は「はい」を、それ以外の方は「いいえ」を選択してください。

回答者数：1,483 名		回答数	回答者数比率
1	いいえ（該当しない）	1,112	75.0%
2	はい（該当する）	371	25.0%

問14. 「認定こども園」または「施設型給付幼稚園」に該当しない方へ
私立幼稚園等幼児教育無償化補助金が 2025 年度に増額されました。月額 2,500 円の増額についての満足度をお選びください。

回答者数：1,112 名		回答数	回答者数比率
1	満足している	455	40.9%
2	保育料の完全無償化を希望する	303	27.2%
3	もっと増やして欲しい	181	16.3%
4	他の補助金を増やして欲しい	127	11.4%
5	その他	46	4.1%

4 割が満足しているものの、完全無償化やさらなる増額を求める声も合わせて 4 割を超えており、引き続き経済的負担の軽減が求められています。

問15. お子さんが通う園の預かり保育を利用していますか？

回答者数：1,483名		回答数	回答者数比率
1	利用している	1,087	73.3%
2	利用していない	259	17.5%
3	園が実施していない	137	9.2%

7割以上の家庭が預かり保育を利用しており、幼稚園生活において不可欠な支援サービスとして定着しています。

問16. 預かり保育を「利用している」を選択された方へ

①長期休暇中（夏・冬・春休み）の預かり保育を利用していますか？

回答者数：1,087名		回答数	回答者数比率
1	利用している・利用予定	649	59.7%
2	利用していない・利用しない予定	217	20.0%
3	園で実施していない	144	13.2%
4	検討中	77	7.1%

②通常保育の時間「前（早朝）」の預かり保育は何時から利用していますか？ 日によって利用時間が異なる場合は最も多い時間を選んでください。

回答者数：1,087名		回答数	回答者数比率
1	午前7時より前	1	0.1%
2	午前7時～	5	0.5%
3	午前7時30分～	34	3.1%
4	午前8時～	143	13.2%
5	午前8時30分～	110	10.1%
6	利用していない	547	50.3%
7	園が実施していない	247	22.7%

③通常保育の時間「後」の預かり保育は何時まで利用していますか？ 日によって利用時間が異なる場合は最も多い時間を選んでください。

回答者数：1,087名		回答数	回答者数比率
1	午後4時まで	329	30.3%
2	午後4時30分まで	124	11.4%
3	午後5時まで	322	29.6%
4	午後5時30分まで	85	7.8%
5	午後6時まで	135	12.4%
6	午後6時30分まで	49	4.5%
7	午後7時まで	6	0.6%
8	午後7時より後	3	0.3%
9	利用していない	34	3.1%

④預かり保育の利用状況について

回答者数：1,087名		回答数	回答者数比率
1	現状でよい	720	66.2%
2	拡充してほしい	367	33.8%

長期休暇中の利用ニーズが約6割と高く、降園後も17時や18時までといった長時間の預かりが求められており、働く保護者の利用実態が浮き彫りになっています。現状で満足している方が多い一方、3割強がさらなる拡充を求めています。

問17. 預かり保育を「利用していない」を選択された方へ

預かり保育を利用していない理由は何ですか？（複数回答可）

回答者数：259名		回答数	回答者数比率
1	親子でのふれあいを大事にするため	95	36.7%
2	保護者の都合等で不要	85	32.8%
3	子どもの体力・集中力の考慮	62	23.9%
4	利用したいが時間等が合わないため	46	17.8%
5	経済的負担	37	14.3%

親子時間を重視する家庭が多い一方で、希望時間等との不一致や経済的負担が利用のネックとなっているケースも見受けられます。

問18. 預かり保育について「園が実施していない」を選択された方へ

今後、園での預かり保育実施を希望しますか？（複数回答可）

回答者数：137名		回答数	回答者数比率
1	降園後の実施を希望	90	65.7%
2	長期休暇中の実施を希望	63	46.0%
3	早朝の実施を希望	27	19.7%
4	特に希望しない	23	16.8%

現在未実施の園に対しても、降園後や長期休暇中の預かり保育の導入を望む声が多数を占めています。

【自由記述欄・その他のご意見より】

回答者から寄せられた自由記述のご意見を、「預かり保育の拡充に対する要望」と「幼稚園・子育て環境全般に対するご意見」の2つに分けて抽出し分析しました。

1. 預かり保育の拡充に対する具体的なニーズ（拡充希望者からのご意見）

- ✓ 長期休暇（夏・冬・春休み）中の実施と拡充：夏休みや冬休みなどの長期休暇中も通常通り、またはより多くの日数で預かり保育を実施してほしいという要望が最も多く寄せられました。「お盆期間や年末年始を除いて、安定的な実施を希望」「長期休み期間の預かり。預かり保育時間の延長（18時まで希望）」といった声が目立ちます。
- ✓ 定員（予約枠）の拡大とスタッフの増員：「利用したいが定員オーバーで予約が取れない」という状況が頻発しており、先生を増員して受け入れ人数を増やしてほしいという要望が寄せられています。
- ✓ 預かり時間の延長と実施日の安定：フルタイム勤務の保護者から、現在の終了時間では間に合わないため「17時だと仕事がギリギリなので18時ごろまで希望」といった預かり時間の延長を求める声や、水曜日の午前保育時の午後対応など、安定的な実施への要望が見られました。

2. 幼稚園・子育て環境全般に対するご意見

- ✓ 仕事と育児の両立支援・懸念事項：共働き世帯が増える中、幼稚園に対しても長時間預かりや長期休暇中の対応を求める声が多くなっています
- ✓ お弁当作りの負担を軽減するための「全園での給食実施や無償化」の要望や、無償化の対象外となる「預かり保育料への補助金増額」を求める声があります。
- ✓ 教職員の処遇改善への願い：先生方の熱意に感謝しつつも、人手不足や過重労働を心配し、国や区による教職員の給与・待遇改善を求める声が寄せられました。
- ✓ インクルーシブ教育と発達支援：発達に特性、課題のある子やグレーゾーンの子への加配、専門家によるサポートの充実を望む意見も多く見受けられました。
- ✓ 幼稚園の教育と先生への深い感謝：利便性の課題がある一方で、「先生方が温かい」「一人ひとりをよく

見てくれる」といった教職員の人間性への深い感謝の言葉が見られました。園独自の教育理念や情操教育を評価し、多様な経験を通じて子供が自信や思いやりを持って育っていることへの喜びが語られている傾向にあります。

【まとめ】

多くの保護者が幼稚園独自の教育内容や現場の教職員の皆様へ深い感謝と信頼を寄せて下さっています。

その一方で、共働き世帯の増加に伴い「経済的負担の軽減（預かり保育料や給食費）」と「共働きでも通いやすい環境整備（預かり保育長期休暇対応・給食・時間の延長）」が、就労と幼稚園教育を両立するための課題となっています。幼稚園が選ばれるよう努力し、教育の質を維持・向上させるためにも、幼稚園、認定こども園への運営補助、現場の教職員への直接的な支援や、保護者への更なる負担軽減補助の拡充が広く望まれています。

私立幼稚園、認定こども園のもつ公益性を踏まえ、幼稚園の自助努力と共に行政の支援を求めながら、存続、維持、充実できるように努めていく必要があります。